



“Next stage !”



～ 今の自分に出来ること !! ～

本校からF高校へ異動した“ある先生”と話をする機会があった。自分の学校自慢に花が咲き、お互い一歩も譲らない状況であったが、その“ある先生”「うちのF高校の生徒と浦高の生徒との違いは、切り替えがうまいこと」と言った。

浦高生だってその“切り替え”を実践している生徒がいる。自学自習ノートをもらいに来る生徒を見ているので分かっているつもりである。しかし、心のどこかでモヤモヤ感があるのも事実だ。

F高校は浦高と似ていて、部活動が非常に盛んである。しかも、勉強もしっかりしていて、国公立大学の合格者を毎年約80名～100名出す学校である。自分は本当に胸を張って「浦高もそうだ！」と言えるのか。もちろん国公立大学の合格者数の多さだけが評価の対象ということではない。しかし、一つの目安であるということも事実だ。

文武両道

“切り替えがうまい”とはどういうことだろう。簡単に言うと「部活を集中してやるが、勉強もしっかりやる」ということだ。しかし、そう簡単にいかない。部活生諸君の最大の課題である。大切なことは自分自身の生活パターンに勉強時間を確保するための工夫が必要である。たとえば、「自分は朝型なので1時間早起きして勉強する」あるいは、「部活終了後、すぐ帰宅して1時間は必ず勉強してから、風呂、食事をする」など、自分にあった方法を考えてみたらどうだろうか。



どんな方法であれ、大切なことは“継続する”ことだ。自分はこれなら出来るということを実行し継続する。“切り替えがうまい人”とはそういう人なんだらうね。 校長

● キラ星祭 ●

たくさんの来賓、来場者の皆様に支えられ大盛況だったキラ星祭でした。全学級、部活、PTAが丸となって取り組んだ成果だと思います。

焼きそば



さすがに15回目ともなると、段取りのうまさも光っていました。特に3年生の手際の良さに感動しました。また、みんなで協力している姿は圧巻でした。

残念だったのは、インフルエンザの影響で学級閉鎖になってしまった2年2組。閉会式及び後夜祭の延期は苦渋の選択でした。それに向けて頑張ってきた生徒、生徒会のみなさんに対し、本当に辛い思いをさせていただきました。一生懸命取り組んでいただけに、完全燃焼させてあげたかったです。

しかし、生徒の健康を保持していくのは学校の最大の責務である事をご理解ください。

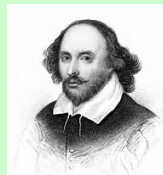
ともあれ、生徒の皆さんお疲れ様でした。そして、支えていただいた皆さま本当にありがとうございました。感謝申し上げます。校長

*** 校長雑感 ***

女子バスケの試合応援に行った。対戦相手は八重山高校で浦高選手より身体が大きい。それでも一進一退のシーソーゲームであった。後半の第2クォーター残り8秒、1点差で負けていたが、相手のファールでフリースローのチャンスを得た。なんとそれを2本とも決めて、逆転勝利！あの緊迫感での勝負強さに超感動した。これからもっと強くなると確信している。

～～～ 時の言葉 ～～～

天は自ら行動しない者に手をさしのべない。



シェイクスピア (劇作家)

四大悲劇「ハムレット」「マクベス」「オセロ」「リア王」他、「ロミオとジュリエット」など数々の傑作を残した人物。何かを成功させたいとき、その成功が自ら転がり込んでくることは極稀なこと。 校長

～ 生き方、在り方！ ～

人工知能 (AI) の誕生により、今後10年～20年で世の中は急激に変化すると言われている。今でもルンバなどの掃除機や自動車の自動運転など、こんなことも出来るのかと驚きの連続である。

とは言え、時代の変化は今に始まったことではない。現在生きている私たちも、その変化に対応してきた。ただ明らかに違うのは、その変化のスピードだ。これからは予測困難な時代に突入すると言われる。

しかし、どんな時代にあっても、AIに任せられないことは必ずあり、人としての“生き方や在り方”が必ず問われるはずだ。

校長